

## Q. 「Power BI」の利用には、Microsoft 365/Office 365のライセンス契約は必要ですか？

A.いいえ、「Power BI」には、「無料」と「有料」の単体ライセンスがあり、「Power BI」専用の単体ライセンスのみを申込み利用できます。

「有料」の「Power BI」には「Power BI Pro」と「Power BI Premium」の2つの種類があり、「Power BI Premium」が上位プランです。「Power BI Premium」は、「Power BI Pro」の機能に加えて「高度なデータ分析機能（AI等）」が利用できます。

「Power BI Premium」の「ノード」ライセンスは、大規模な企業・組織向けの「容量」に対しての料金を支払うモデルで、契約した容量内であれば、Power BI Free（無料）」ユーザーもレポートの閲覧ができるため、レポートの公開範囲を広げたい場合にお勧めです。

### 「有料のPower BI」ライセンス特長と注意点

#### ◆ 「Power BI Pro」

- 「ユーザー」ライセンスで利用する「人」単位で契約が必要。
- Power BI Proで作成したレポートは、共有（公開）する側と、共有（閲覧）される側、どちらもPower BI Proのライセンスが必要になる。
- 共有される側はPower BI PremiumライセンスでPower BI Proで作成されたレポートを参照することもできます。

#### ■ 「Power BI Premium」の特長と注意点

「ユーザー」ライセンスと「ノード」ライセンスの2つのライセンス形態があります。

##### (1) 「ユーザー」ライセンス

- ・ Power BI Premium（ユーザーライセンス）はPower BI Proライセンスの機能が全て含まれています。

##### (2) 「ノード」ライセンス

- ・ 「ノード」ライセンスを選択する際には、「ノードの仮想マシンスペック」（希望する処理スペック）に応じたプランを選定。
- ・ Power BI Premium（ノードライセンス）でレポートを表示するためには、Power BI Proライセンスを持ったユーザーがレポートの作成、公開が必要。
- ・ Power BI Premiumで利用するストレージはAzureサブスクリプションによる容量自動拡張契約もできます。

◆参考：Power BI有料プランの詳細 <https://powerbi.microsoft.com/ja-jp/pricing/>

◆参考：Power BI Premium とは/「容量ノード」

<https://learn.microsoft.com/ja-jp/power-bi/enterprise/service-premium-what-is#capacity-nodes>

**Q. Microsoft Defender for Storage のアラートのテストに使用できる EICAR ファイル はマイクロソフトから提供されていますか？  
また、Defender for Storage で保護している Azure Files に対して EICAR ファイルを用いたテストは可能でしょうか？**

**A. Azure Static Web Apps の Free プランでは SLA がサポートされておらず、下記抜粋の通り個人用レベルでの利用が推奨されています。**

下記ドキュメントにて EICAR テストファイルを用いて Defender for Storage のマルウェア検出時のアラートをテストする手順が案内されておりますが、ご自身にて作成したテキストファイルへドキュメント内記載の文字列をコピーしたものを EICAR テストファイルとして使用いただく形となります。

[参考]EICAR テスト ファイルをアップロードしてマルウェアのアップロードをシミュレートします。

<https://learn.microsoft.com/ja-jp/azure/defender-for-cloud/defender-for-storage-test#upload-an-eicar-test-file-to-simulate-malware-upload>

[参考]Defender for Storage のマルウェア スキャン - サポートされていない機能とサービス

<https://learn.microsoft.com/ja-jp/azure/defender-for-cloud/defender-for-storage-malware-scan#unsupported-features-and-services>

また、下記抜粋の通り、Azure Files では現在のところ Defender for Storage のマルウェア スキャン がサポートされていないため、上記 EICAR テストファイルを用いたアラートのテストも実施できません。

2. サポートされていないサービス: Azure FilesはMalware Scanningではサポートされていません。